

運動部活動の地域移行に関する検討会議について

趣旨・目的

令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図ること等を踏まえ、**運動部活動の地域への移行を着実に実施**するとともに、地域におけるスポーツ環境を整備し、**子供たちがそれぞれに適した環境でスポーツに親しめる社会を構築**することを目的として、**運動部活動の地域における受け皿の整備方策等について検討**する。

概要

メンバー

- ✓ 有識者
- ✓ 地方自治体
(教育委員会、スポーツ振興部局)
- ✓ 学校関係者
(全日本中学校長会、日本中学校体育連盟、
日本PTA全国協議会)
- ✓ スポーツ関係者
(日本スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ全国協議会、
日本スポーツ少年団、中央競技団体、大学スポーツ協会、
笹川スポーツ財団、日本フィットネス産業協会、民間事業者)

検討事項

- 1) 地域における受け皿の整備方策
- 2) 指導者の質及び量の確保方策
- 3) 運動施設の確保方策
- 4) 大会の在り方
- 5) 費用負担の在り方 等

※検討対象は主に中学校の部活動とする。

今後の進め方

⇒ 上記メンバーの下で、**検討事項について今後1年～1年半程度、議論**した後、とりまとめを行う予定。